

# 平成24年度 信州大学学生募集要項

## 工学部第3年次編入学

### 【推薦による選抜】

機械システム工学科

電気電子工学科

土木工学科

建築学科

物質工学科

情報工学科

環境機能工学科

### 【学力試験による選抜】

建築学科

環境機能工学科



**SHINSHU  
UNIVERSITY**

## 信州大学のアドミッションポリシー — 私たちが求める学生像 —

信州の悠久の歴史と文化、豊かな自然環境のもと、地域に根ざし世界に開かれた信州大学は、真理への探究心とチャレンジ精神を培い、高度な専門知識と深い思索力を基にして、課題を探索し解決する能力を備えた人材を育成します。

また、豊かな人間性と広い視野をもち、身につけた知識や技術を人類文化と社会の持続的発展に役立て、世界の平和と自然環境の保全のために活かすことのできる、意欲あふれる若者を育てます。

信州大学は、このような教育の理念・目標を実現するために、以下のような資質を備えた人たちを積極的に受け入れます。

- ・ 人間と自然を愛し、人との出会いを通じて学び合おうとする人
- ・ 知的好奇心が旺盛で、課題に向かって主体的に行動できる人
- ・ 多様性を理解し受け入れ、独自性を大切にすること
- ・ 社会・環境・国際問題に関心をもち、世界に貢献したいと考える人

## 工学部のアドミッションポリシー

私たち人類が築き上げた科学や技術の進歩は、私たちの生活に様々な恩恵をもたらしましたが、一方で地球温暖化のように、緊急を要する困難な環境問題を伴っています。人類の活動と地球環境が調和した持続性のある社会を築くために、科学に基礎をおいた工学が果たす役割はますます重要になっています。

本学部はその理念として、美しく恵まれた信州の自然環境の中で、個性を生かし、基礎的学力の素養のもとに工学の幅広い専門的知識を有し、問題解決能力を持った創造性豊かな人材を養成することを第一に掲げています。

また、工業技術と地球環境との調和に深く関心を持って、人類社会に貢献し、高度情報化社会を支える様々な学際領域にまたがる研究や開発を遂行し、国際化に対応できる人材を育成しています。また、本学部は、長野県の精密工業の伝統を汲み、地域との連携のもと、各産業分野の専門的研究の推進及び技術力の向上において、創設当時から一貫して地域社会の要請に応じて、基幹としての役割を果たして来ました。

現在、本学部は7つの学科を設置し、上述の理念に基づき、国内のみならず国際的な視点に立ち、科学と工学の幅広い分野においてその発展を担い社会に貢献したいという熱意と適性を有する学生を受け入れます。

以下に、本学部の理念・教育の目標、求める学生像、各学科の入学受入れ方針（アドミッションポリシー）を示します。

### 【理念】

本学部は、恵まれた自然環境の中で個性を生かし、基礎的学力の素養のもとに工学の幅広い専門的知識を有する創造性豊かな人材を養成します。また、工業技術と環境保全との調和に深く関心を持って人類社会に貢献し、高度情報化社会における学際的技術の研究開発や国際化に対応できる人材を育成します。

### 【教育の目標】

本学部は、基礎学力の向上を重視しつつ専門知識並びに学際分野の修得を基盤にし、創造力の育成と課題探求能力を開発する教育を行うとともに、情報技術に関する基礎知識とその応用能力を育成します。

また、地球環境保全などに対する技術者倫理をそなえ国際的視野に立ってさまざまな分野で貢献できるための行動力と自立心を有する人材を育成します。

### 【求める学生像】

1. 向上心があり、自ら考え行動することができる人
2. 数学、物理学、化学、語学などの基礎を身につけている人
3. 科学や技術に関わるさまざまな現象に興味があり、それらの原理や応用について関心を持っている人
4. 高度な科学や技術の発展に興味をもち、それを学びたいと考えている人
5. 実験や実習、講義、さらには研究に積極的に参加して行動できる人
6. 将来、工学に関わる技術者、研究者として社会をリードするとともに、その技術と知識をもって社会に貢献する意欲を持つ人
7. 科学技術・工学の発展が社会にもたらす影響について十分に考え、社会および自然環境に配慮した「人にやさしいものづくり」を目指す人

#### ○ 機械システム工学科のアドミッションポリシー

- 1 科学技術、工学、ものづくりに対する情熱を常に失わず、実験や実習、講義、さらには研究に積極的に参加して行動できる人
- 2 機械工学に関わる技術者、研究者として社会をリードするとともに、その技術と知識をもって社会に貢献したいという強い意欲を持つ人
- 3 科学技術・工学の発展が社会にもたらすメリットとデメリットを十分に理解し、社会および自然環境に配慮した「人にやさしいものづくり」を目指す人
- 4 優れた技術力・知識を生かして、日本国内のみならず、国際的なフィールドでその能力を発揮できる技術者・研究者を目指す人

#### ○ 電気電子工学科のアドミッションポリシー

- 1 将来、電気電子の分野を職業にしたいと意欲に燃え、その目標に向かって行動できる人
- 2 電気電子の先端研究に興味を覚え、自分でもやってみたいという意欲を持っている人
- 3 自分でプログラムを考えたり、電子工作をすることが好きな人
- 4 向上心があり、自ら考え、自ら行動することができる人

#### ○ 土木工学科のアドミッションポリシー

- 1 安全で快適な施設・環境・まちづくりに興味がある人
- 2 自然との共生や環境問題、災害・減災に関心があり、学ぶ意欲のある人
- 3 将来、社会と地域の発展のために貢献したいと思っている人

#### ○ 建築学科のアドミッションポリシー

- 1 学ぶ意欲と根気があり、試行錯誤をいとわない
- 2 人の考えを聞いたり、自分の考えを表現することが好き
- 3 環境の保全に関心がある
- 4 美しい事物への探求心がある
- 5 自然科学系科目を十分に理解し、人文・社会系科目を苦手とせず、幅広い視野と開かれた感受性をもつ

#### ○ 物質工学科のアドミッションポリシー

- 1 化学や科学技術に興味があり、それらに関わることに喜びを感じる学生
- 2 物質工学の専門知識・技術を活用して社会に貢献したいと願う学生
- 3 自分で目標を立て、それに向かって計画的かつ継続的に取り組める学生
- 4 物質工学の修得に必要な化学、物理学および数学の基礎学力を有する学生
- 5 情報発信や収集に必要な国語や英語の言語力を有する学生
- 6 様々な考え方を理解し、主体的かつ協調的に勉学や研究を進められる学生

#### ○ 情報工学科のアドミッションポリシー

- 1 向上心があり、自ら考え、自ら行動することができる人
- 2 情報機器(組み込み家電、携帯電話など)の仕組みや動作に興味がある人
- 3 コンピュータの基礎から応用までを学びたい人
- 4 コンピュータのソフトウェア、ハードウェアに興味がある人
- 5 将来、情報工学の技術を社会のために役立てたいと思っている人

#### ○ 環境機能工学科のアドミッションポリシー

- 1 環境科学と技術について総合的に深く知り、人類の未来に貢献する意志のある人
- 2 自然のメカニズムを科学的観点から知りたい人
- 3 自ら学び、考えることのできる人
- 4 理系科目のみならず、文化、経済的思考ができる人
- 5 科学技術がしっかりとした知識からしか生まれ得ないことを理解できる人

### 第3年次編入学の選抜方法の趣旨

大学初年次に相応する基礎科目を、異なる教育環境で過ごしてきた学生を受け入れるために行います。そのことにより、在学生への知的刺激が生まれることも期待しています。第3年次編入では、他大学、短期大学、高等専門学校等からの学生を受け入れています。

目 次

I	募集人員	2
II	学科の選定	2
III	選抜方法	2
IV	編入年次等	2
V	推薦による選抜	3～6
1	出願資格	3
2	出願期間	3
3	出願方法	3
4	出願書類等	4
5	選抜方法	5
6	学力検査実施日程及び検査場	6
7	合格発表	6
8	入学確約書	6
VI	学力試験による選抜	7～9
1	出願資格	7
2	出願期間	7
3	出願方法	7
4	出願書類等	7
5	選抜方法	9
6	学力検査実施日程及び検査場	9
7	合格発表	9
8	入学確約書	9
VII	共通事項	10～12
	(推薦による選抜と学力試験による選抜の共通事項)	
1	入学手続	10
2	追加合格	10
3	編入学前の既修得単位の認定等について	10
4	個人情報の利用	10
5	入試情報の開示	11
6	障害がある方の事前相談	11
7	その他	12

[添付書類等]

- 「入学志願票」 ・ 「受験票」
- 「推薦書」 ※ 推薦による選抜の該当者のみ
- 「自己申告書」
- 「A票：入学検定料納付確認書」 ・ 「B票：入学検定料領収書」 ・ 「C票：振込依頼書」
- 「出願資格証明書」 (専修学校専門課程修了・修了見込者用)
- 「在学期間証明書」 (出願資格(2)③の該当者のみ)
- 「入試情報開示請求願」
- 「あて名票」
  - ・ 「願書送付用封筒」
  - ・ 「受験票送付用封筒」

※ 工学部の第3年次編入学に関する情報は、信州大学工学部ホームページ(入試情報)にも掲載されています。

信州大学工学部ホームページ <http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/>

★ 工学部では宿泊のご案内はいたしません。なお、宿泊される場合はJR長野駅周辺が便利です。  
 参考：【長野市ホテル旅館組合】 電話 026-232-3484 FAX 026-232-0460  
 (<http://www.nagano-yado.jp/>)

## I 募集人員

学 科	選 抜 方 法	募 集 人 員
機械システム工学科	推薦による選抜	} 20人
電気電子工学科	推薦による選抜	
土木工学科	推薦による選抜	
建築学科	推薦による選抜 学力試験による選抜	
物質工学科	推薦による選抜	
情報工学科	推薦による選抜	
環境機能工学科	推薦による選抜 学力試験による選抜	

## II 学科の選定

志望学科は、出身学校において専攻した学科と同系統であることを原則としますが、情報工学科及び環境機能工学科を志望する場合は、出身学科が同系統である必要はありません。

ただし、本学部の学生が出願する場合は、現在在学中の学科には出願することができません。

## III 選抜方法

入学者の選抜は、「推薦による選抜」と「学力試験による選抜」の二つの方法で行います。

（「推薦による選抜」は全学科が実施します。「学力試験による選抜」を実施する学科は、建築学科・環境機能工学科です。なお、出願期間・学力検査実施などの日程は、「推薦による選抜」、「学力試験による選抜」とも同じです。）

## IV 編入年次等

- (1) 編入学が許可された場合は、平成24年4月に第3年次への編入になります。ただし、出身学校での履修状況によっては、卒業までに要する期間が2年を超える場合もあります。
- (2) 出身学校での履修状況により、卒業要件に不足する科目がある場合は、信州大学全学教育機構（松本市）へ出向いて受講することが必要となる場合もあります。

## V 推薦による選抜

### 1 出願資格

出願資格のある方は、次の（１）又は（２）のいずれかに該当する方とします。

（１）次の各号のいずれかに該当し、出身学(校)長が優れていると認め推薦する方で、合格した場合に入学を確約できる方。学業成績に関する推薦基準の目安については、下表を参照のこと。

学科	推薦基準の目安
機械システム工学科 土木工学科	成績の順位が上位50%以内
電気電子工学科 建築学科 物質工学科 情報工学科 環境機能工学科	制限は設けていません。

- ① 高等専門学校を卒業した方又は平成24年3月31日までに卒業見込みの方
  - ② 短期大学を卒業した方又は平成24年3月31日までに卒業見込みの方
  - ③ 外国の短期大学を卒業した方及び外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した方（学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第1項）又は平成24年3月31日までに修了見込みの方
  - ④ 外国において、学校教育における14年の課程を修了した方又は平成24年3月31日までに修了見込みの方
  - ⑤ 専修学校の専門課程を修了した方又は平成24年3月31日までに修了見込みの方で、学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる方
- (注1) 出願資格④により出願しようとする方は、出願期間最終日の3週間前にあたる5月6日までに必ずお問い合わせ願います。
- (注2) 社会人（出願資格①～⑤のいずれかに該当し、当該教育機関を卒業又は修了した後、1年以上の実務経験を有する方とする。以下同じ。）については、出身学(校)長の推薦は必要としません。

（２）次の各号のいずれかに該当する方で、合格した場合に入学を確約できる方

- ① 大学（修業年限4年以上。以下同じ。）を卒業した方又は平成24年3月31日までに卒業見込みの方
- ② 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された方又は平成24年3月31日までに授与される見込みの方
- ③ 大学に2年以上（休学期間を除く。）在学し、62単位以上を修得した方又は平成24年3月31日までに修得見込みの方（平成24年3月末に2年以上在学となる方を含む。）

### 2 出願期間

平成23年5月23日（月）から5月27日（金）まで

受付時間は、8時30分から17時までとします。

郵送による場合は、5月27日（金）までの消印があるものは受け付けます。

### 3 出願方法

入学を志願される方は、「4. 出願書類等」の「必要書類等」を一括してこの募集要項に添付する封筒に入れ、期日までに提出してください。

郵送される場合は、この募集要項に添付する封筒により「書留速達郵便」としてください。

提出先： 信州大学工学部入試事務室

〒380-8553 長野県長野市若里4-17-1 TEL 026-269-5055

#### 4 出願書類等

出願書類等	摘 要
①入学志願票 受 験 票	この募集要項に添付する用紙に必要事項を記入してください。 出願前3か月以内に撮影した正面・無帽・上半身・背景なしの写真（縦4cm×横3cm、白黒・カラーは問いません。）を指定欄にはってください。（検査場で不審をもたれないように眼鏡・髪型等に注意してください。）
②調査書又は 成績証明書等	1) 高等専門学校を卒業見込みの方〔調査書〕 2) 短期大学を卒業見込みの方〔調査書(学校に書式がない場合は成績証明書)〕 3) 高等専門学校, 短期大学及び大学の既卒の方〔成績証明書又は調査書〕 4) 他大学在学の方〔成績証明書及び単位修得見込証明書又は履修証明書(平成24年3月までに62単位以上を修得可能であることが確認できるもの)〕 5) 専修学校を修了(見込み)の方〔調査書(学校に書式がない場合は成績証明書)〕 6) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された方又は平成24年3月31日までに授与される見込みの方〔関連する成績証明書。見込みの方は履修証明書等〕
③推 薦 書	(出願資格(1))により出身学(校)長が推薦する方のみ この募集要項に添付する用紙により出身学(校)長が作成し、厳封したものとします。
④自己申告書	この募集要項に添付する用紙に「記入要領」を参照して記入してください。
⑤卒業(見込) 証 明 書 (在学期間証明書)	出身学(校)長が作成したものを提出してください。 出願資格(2)の②の方は、学位授与証明書、又は学位授与見込証明書を提出してください。 出願資格(2)の③により出願する方は、在学期間証明書を提出してください。 (添付の用紙を使用してください。)
⑥入学検定料 納付確認書 (A票)	1) 入学検定料30,000円をこの募集要項に添付する振込依頼書(C票)を使用して、平成23年5月16日(月)から平成23年5月27日(金)までの間に金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。振込みには別途振込手数料が必要です。 なお、郵便局(ゆうちょ銀行)からの振込みはできません。また、ATM(現金自動預支払機)、携帯電話及びパソコンからの振込みは行わないでください。 2) 振込み後、納付確認書(A票)及び領収書(B票)を受け取り、A票、B票の所定欄に金融機関の収納印があることを確認し、納付確認書(A票)を提出してください。 また、「取扱銀行収納印」欄には、平成23年5月27日(出願期間最終日)までの収納印があるものに限り有効となりますので、特に出願期間最終日に振り込まれる場合には、金融機関の窓口での受付時間を確認のうえ行ってください。 3) 出願期間最終日に持参により提出する方で、金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みができなかった方に限り、現金による納付を受け付けます。 ※ 国費外国人留学生は入学検定料の支払いが不要なので、国費外国人留学生証明書を提出してください。
⑦受験票送付用 封筒	この募集要項に添付する封筒(長形3号:23.5cm×12cm)に、志願者の日本国内の郵便番号、住所、氏名を明記し、360円分の切手(速達料を含む。)をはってください。
⑧あて名票 (合格通知等 送付用)	この募集要項に添付する用紙に、志願者の日本国内の郵便番号、住所、氏名を明記し、提出してください。 なお、「③あて名票(信州大学生協同組合用)」につきましては、合格した方の入学後の学生生活を支援するための情報及びアパート等の案内を提供するものですので、住所の記入は任意となります。
⑨出願資格 証明書	出願資格(1)の⑤の方は提出してください。 (修了する(した)課程が文部科学大臣の定める基準を満たすものであることについて出身学校が発行する証明書。出身学校で書式が無い場合は、この募集案内に添付する用紙を使用してください。)
⑩登録原票記載 事項証明書 又はパスポートの写し	(外国人の志願者の方のみ) 市区町村長から交付された、在留資格が明示されているものを提出してください。 外国人登録をしていない方は、パスポートの写し(氏名、国籍、生年月日、性別が記載された部分及び日本国査証の部分)を提出してください。 出願書類には、必ずこの証明書に記載された氏名を用いてください。

## 出願に際しての注意

- ① 出願書類に不備があるものは受理しないので、記入もれ、誤記のないように十分注意してください。（他大学在学，退学者，専修学校出身者の方は，特に注意してください。）  
証明書類は出願3ヶ月以内の発行を有効とします。  
また，偽造防止処理の無い証明書は厳封したもののみを有効とします。（出身校が送付する場合を除きます。）
- ② 黒のボールペン又はインクで記入してください。自己申告書以外はタイプライター又はワープロを使用しても差し支えありません。誤って記入した場合は，訂正箇所を二重線で消してください。
- ③ 日本語以外で作成された書類は，日本語訳を添付してください。
- ④ 受理した出願書類及び検定料は，どのような理由があってもお返しできません。
- ⑤ 出願書類等に虚偽の記載があった場合には，合格を取り消します。
- ⑥ 出願後の志望学科の変更は認めません。
- ⑦ 出願後，「受信場所」に変更があった場合は，速やかに連絡してください。
- ⑧ 出願書類等の提出後，7日を経過しても受験票が本人へ到着しない場合は，「3. 出願方法」の提出先へお問い合わせください。

## 5 選抜方法

入学者の選抜は，学力検査（口述試験）及び出願書類審査の結果を総合して行います。

### (1) 採点・評価基準

学 科	評 価 の 要 点
機 械 シ ス テ ム 工 学 科	目的意識・意欲及び基礎学力・論理的思考力の高さを総合評価
電 気 電 子 工 学 科	理数系基礎学力と積極性・将来性等の人物面を総合評価
土 木 工 学 科	学習意欲，積極性，基礎学力，課外活動を総合評価
建 築 学 科	積極性や個性などの人物面，理数系学力，建築に対する関心の高さ及び学習や諸活動の履歴を総合的に評価
物 質 工 学 科	学習意欲・積極性・活動性・将来性等の人物面，英語・化学の基礎学力，面接での表現力を評価
情 報 工 学 科	積極性・勉学や将来への目的意識・発想力等の人物面と基礎学力を等分評価
環 境 機 能 工 学 科	環境への関心・学習意欲・活動性等の人物面と，英語・数学の基礎学力を評価

### (2) 合否判定基準

学力検査（口述試験）と出願書類の内容を総合評価します。

## 6 学力検査実施日程及び検査場

### (1) 学力検査実施日程

月 日	時 間	内 容 等
平成23年6月10日(金)	9時から (集合 8時40分)	学力検査(口述試験)

### (2) 検査場

長野市若里4-17-1 信州大学工学部

※ 学力検査(口述試験)の際には、必ず受験票を携行してください。

## 7 合格発表

(1) 平成23年6月20日(月) 16時ごろ

(2) 本学部構内掲示板に掲示するとともに、本人及び推薦校あてに合否を文書で郵送により通知します。

なお、電話やメール等による合否の問い合わせには、応じられません。

## 8 入学確約書

合格者は、平成23年7月1日(金) 17時までに、信州大学長あてに「入学確約書」(用紙は合格通知書に同封します。)を提出してください。

なお、入学確約書を提出されない方は、本学に入学の意志がないものとして取り扱います。

## VI 学力試験による選抜

### 1 出願資格

出願資格のある方は、次の（１）又は（２）のいずれかに該当する方とします。

（１）次の各号のいずれかに該当し、合格した場合に入学を確約できる方

- ① 高等専門学校を卒業した方又は平成24年3月31日までに卒業見込みの方
- ② 短期大学を卒業した方又は平成24年3月31日までに卒業見込みの方
- ③ 外国の短期大学を卒業した方及び外国の短期大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を我が国において修了した方（学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第1項）又は平成24年3月31日までに修了見込みの方
- ④ 外国において、学校教育における14年の課程を修了した方又は平成24年3月31日までに修了見込みの方
- ⑤ 専修学校の専門課程を修了した方又は平成24年3月31日までに修了見込みの方で、学校教育法第132条の規定により大学に編入学することができる方

（注）出願資格④により出願しようとする方は、出願期間最終日の3週間前にあたる5月6日までに必ずお問い合わせ願います。

（２）次の各号のいずれかに該当する方で、合格した場合に入学を確約できる方

- ① 大学（修業年限4年以上。以下同じ。）を卒業した方又は平成24年3月31日までに卒業見込みの方
- ② 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された方又は平成24年3月31日までに授与される見込みの方
- ③ 大学において2年以上（休学期間を除く。）在学し、62単位以上を修得した方又は平成24年3月31日までに修得見込みの方（平成24年3月末に2年以上在学となる方を含む。）

### 2 出願期間

平成23年5月23日（月）から5月27日（金）まで

受付時間は、8時30分から17時までとします。

郵送による場合は、5月27日（金）までの消印があるものは受け付けます。

### 3 出願方法

入学を志願される方は、「4. 出願書類等」の「必要書類等」を一括してこの募集要項に添付する封筒に入れ、期日までに提出してください。

郵送される場合は、この募集要項に添付する封筒により「書留速達郵便」としてください。

提出先： 信州大学工学部入試事務室

〒380-8553 長野県長野市若里4-17-1 TEL 026-269-5055

### 4 出願書類等

出願書類等	摘 要
①入学志願票 受 験 票	この募集要項に添付する用紙に必要事項を記入してください。 出願前3か月以内に撮影した正面・無帽・上半身・背景なしの写真（縦4cm×横3cm、白黒・カラーは問いません。）を指定欄にはってください。（検査場で不審をもたれないように眼鏡・髪型等に注意してください。）

②調査書又は成績証明書等	1) 高等専門学校を卒業見込みの方〔調査書〕 2) 短期大学を卒業見込みの方〔調査書(学校に書式がない場合は成績証明書)〕 3) 高等専門学校, 短期大学及び大学の既卒の方〔成績証明書又は調査書〕 4) 他大学在学の方〔成績証明書及び単位修得見込証明書又は履修証明書(平成24年3月までに62単位以上を修得可能であることが確認できるもの)〕 5) 専修学校を修了(見込み)の方〔調査書(学校に書式がない場合は成績証明書)〕 6) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された方又は平成24年3月31日までに授与される見込みの方〔関連する成績証明書。見込みの方は履修証明書等〕
③自己申告書	この募集要項に添付する用紙に「記入要領」を参照して記入してください。
④卒業(見込)証明書 (在学期間証明書)	出身学(校)長が作成したものを提出してください。 出願資格(2)の②の方は, 学位授与証明書, 又は学位授与見込証明書を提出してください。 出願資格(2)の③により出願する方は, 在学期間証明書を提出してください。 (添付の用紙を使用してください。)
⑤入学検定料納付確認書(A票)	1) 入学検定料30,000円をこの募集要項に添付する振込依頼書(C票)を使用して, 平成23年5月16日(月)から平成23年5月27日(金)までの間に金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。振込みには別途振込手数料が必要です。 なお, 郵便局(ゆうちょ銀行)からの振込みはできません。また, ATM(現金自動預支払機), 携帯電話及びパソコンからの振込みは行わないでください。 2) 振込み後, 納付確認書(A票)及び領収書(B票)を受け取り, A票, B票の所定欄に金融機関の収納印があることを確認し, 納付確認書(A票)を提出してください。 また, 「取扱銀行収納印」欄には, 平成23年5月27日(出願期間最終日)までの収納印があるものに限り有効となりますので, 特に出願期間最終日に振り込まれる場合には, 金融機関の窓口での受付時間を確認のうえ行ってください。 3) 出願期間最終日に持参により提出する方で, 金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みができなかった方に限り, 現金による納付を受け付けます。 ※ 国費外国人留学生は入学検定料の支払いが不要なので, 国費外国人留学生証明書を提出してください。
⑥受験票送付用封筒	この募集要項に添付する封筒(長形3号:23.5cm×12cm)に, 志願者の日本国内の郵便番号, 住所, 氏名を明記し, 360円分の切手(速達料を含む。)をはってください。
⑦あて名票(合格通知等送付用)	この募集要項に添付する用紙に, 志願者の日本国内の郵便番号, 住所, 氏名を明記し, 提出してください。 なお, 「③あて名票(信州大学生生活協同組合)」につきましては, 合格した方の入学後の学生生活を支援するための情報及びアパート等の案内を提供するものですので, 住所の記入は任意となります。
⑧出願資格証明書	出願資格(1)の⑤の方は提出してください。 (修了する(した)課程が文部科学大臣の定める基準を満たすものであることについて出身学校が発行する証明書。出身学校で書式が無い場合は, この募集案内に添付する用紙を使用してください。)
⑨登録原票記載事項証明書又はパスポートの写し	(外国人の志願者の方のみ) 市区町村長から交付された, 在留資格が明示されているものを提出してください。 外国人登録をしていない方は, パスポートの写し(氏名, 国籍, 生年月日, 性別が記載された部分及び日本国査証の部分)を提出してください。 出願書類には, 必ずこの証明書に記載された氏名を用いてください。

#### 出願に際しての注意

- ① 出願書類に不備があるものは受理しないので, 記入もれ, 誤記のないように十分注意してください。(他大学在学, 退学者及び専修学校出身者の方は特に注意してください。)  
証明書類は出願3ヶ月以内の発行を有効とします。  
また, 偽造防止処理の無い証明書は厳封したもののみを有効とします。(出身校が送付する場合を除きます。)
- ② 黒のボールペン又はインクで記入してください。自己申告書以外はタイプライター又はワープロを使用しても差し支えありません。誤って記入した場合は, 訂正箇所を二重線で消してください。

- ③ 日本語以外で作成された書類は、日本語訳を添付してください。
- ④ 受理した出願書類及び検定料は、どのような理由があってもお返しできません。
- ⑤ 出願書類等に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。
- ⑥ 出願後の志望学科の変更は認めません。
- ⑦ 出願後、「受信場所」に変更があった場合は、速やかに連絡してください。
- ⑧ 出願書類等の提出後、7日を経過しても受験票が本人へ到着しない場合は、「3. 出願方法」の提出先へお問い合わせください。

## 5 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査（以下※印参照）及び出願書類審査の結果を総合して行います。

- ※ 建築学科の学力検査は、「スケッチ」・「面接」
- 環境機能工学科の学力検査は、「数学」

### (1) 採点・評価基準

学 科	評 価 の 要 点
建 築 学 科	スケッチの技術に加え、積極性や個性などの人物面、理数系学力、建築に対する関心の高さ及び学習や諸活動の履歴を総合的に評価
環 境 機 能 工 学 科	数学の学力及び出願書類の結果を総合的に評価。数学の出題範囲は、微分積分（極限、1変数関数の微積分、偏微分、2重積分）、線形代数（行列の計算、連立一次方程式、階数、逆行列、行列式、行列の対角化）です。例題等の詳細は、環境機能工学科の入試情報ページ（ <a href="http://www.eng.cs.shinshu-u.ac.jp/ENVIRON1/nyushi.html">http://www.eng.cs.shinshu-u.ac.jp/ENVIRON1/nyushi.html</a> ）を参照してください。

### (2) 合否判定基準

学力検査（上記5選抜方法を参照）と出願書類の内容を総合評価します。

## 6 学力検査実施日程及び検査場

### (1) 学力検査実施日程

月 日	時 間	内 容 等	学 科
平成23年6月10日 (金)	9:00～10:00	スケッチ	建築学科
	スケッチ終了後	面接	
	9:00～10:00	数学（出題範囲：微分積分（極限、1変数関数の微積分、偏微分、2重積分）、線形代数（行列の計算、連立一次方程式、階数、逆行列、行列式、行列の対角化）	環境機能工学科

### (2) 検査場

長野市若里4-17-1 信州大学工学部

※ 学力検査の際には、必ず受験票を携行してください。

## 7 合格発表

(1) 平成23年6月20日（月）16時ごろ

(2) 本学部構内掲示板に掲示するとともに、本人あてに合否を文書で郵送により通知します。

なお、電話やメール等による合否の問い合わせには、応じられません。

## 8 入学確約書

合格者は、平成23年7月1日（金）17時までに、信州大学長あてに「入学確約書」（用紙は合格通知書に同封します。）を提出してください。

なお、入学確約書を提出されない方は、本学に入学の意志がないものとして取り扱います。

## Ⅶ 共通事項 (推薦による選抜と学力試験による選抜の共通事項)

### 1 入学手続

(1) 入学手続に必要な提出書類については、入学確約書を提出した方に対し、平成24年2月下旬頃に改めて通知いたします。

・入学手続期間

平成24年3月1日(木)～平成24年3月7日(水) 締切日の17時必着

※受付時間は、8時30分から17時までとします。

(2) 納付金の納入等

① 初年度納付金(入学料・授業料)の額

ア. 入学料 282,000円

イ. 授業料 (前期) 267,900円 (後期) 267,900円

(注) 金額は平成23年4月現在の額です。入学時及び在学中に入学料及び授業料が改定された場合には、改定時から新入学料及び新授業料が適用になります。納付金の額及び納付の方法については、入学手続き書類送付時に通知します。

② 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

③ 入学料・授業料の納付が著しく困難な方には、免除制度及び徴収猶予制度がありますので、希望される方は、入学手続き書類送付時に同封される入学料免除、授業料免除等に関する書類をよく読んで願い出てください。

(3) 手続に当たっての注意事項

① 入学手続き書類を受領したら、なるべく早く入学手続を行ってください。

② 入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

(4) 推薦による選抜において入学しなかった場合、その事情によっては、翌年度以降当該学校長からの推薦を受理しないことがあります。

### 2 追加合格

入学確約書提出締め切り後、募集人員に欠員が生じた場合には、平成23年7月12日(火)から7月15日(金)までの間に、合格者を追加することがあります。

### 3 編入学前の既修得単位の認定等について

(1) 本学部では、編入生が編入学以前の高等教育機関で修得した科目の単位を、提出された成績証明書をシラバスを基に確認し、それを本学部で履修すべき科目と対応させ、信州大学工学部規程に基づいて審査し、所定の基準を満たす科目を本学部における授業科目として、認定します。

なお、合格した場合は入学手続時に、在籍時のシラバスを提出していただきます。

(2) 編入生については、本学の修業年限のうち2年間を既に在学したものとして取り扱い、編入学後の在学期間は2年以上、4年以内となります。

### 4 個人情報の利用

信州大学における入学者選抜を通して取得した個人情報については、入学者選抜のほか次の目的のために利用いたします。

① 入学手続

② 学籍簿の作成

③ 奨学金及び授業料免除等の審査資料

④ 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

## 5 入試情報の開示

### (1) 志願者数, 合格者数

平成24年4月以降信州大学工学部ホームページ及び平成25年度編入学学生募集案内に掲載

### (2) 試験問題

#### ・推薦による選抜

口述試験のため開示しません。

#### ・学力試験による選抜

出題の意図等 : スケッチ, 数学

### (3) 試験成績等

① 採点・評価基準, 合否判定基準 : この募集要項に記載済み

② 試験成績 :

#### ・推薦による選抜

総合点

#### ・学力試験による選抜

合格最高点・最低点及び合格者の平均点等についての資料(合格者数が少数(10名未満)の場合は開示しません。)

③ 請求者 : 受験者本人

④ 開示方法 : 郵送

⑤ 請求時期 : 平成24年5月1日～6月29日

⑥ 開示時期 : 平成24年5月～7月(受け付けた日の約3週間後になります。)

⑦ 請求方法

「入試情報開示請求願」に所要事項を記入し, 開示請求先に郵送してください。

※ 受験者本人であることを確認するため, 本学部の受験票を必ず添付してください。

※ 返信用封筒[長形3号(12cm×23.5cm)に郵便番号・住所・氏名を明記し, 簡易書留料金を含む390円分の切手をはったもの]を同封してください。

⑧ 開示請求先 : 〒380-8553 長野市若里4-17-1 信州大学工学部入試事務室 026-269-5055

## 6 障害がある方の事前相談

この募集案内により入学を志願する方で, 障害〔別表参照〕がある方は, 受験上及び修学上特別な配慮を必要とすることがありますので, 出願の前に, 下記事項を記載した書面(様式は問いません。)を提出してください。

なお, 重度の障害がある方は, 事前の準備を必要とする場合がありますので, できる限り早い時期に相談してください。

(1) 提出の時期 平成23年5月13日(金)まで

(2) 書面に記載する内容

① 志願者の氏名, 住所, 電話番号

② 出身学校名

③ 学科等

④ 障害の種類・程度(現に治療中の方は, 医師の診断書を添付してください。)

⑤ 受験上特別な配慮を希望する事項

⑥ 修学上特別な配慮を希望する事項

⑦ 出身学校でとられていた特別な配慮

⑧ 日常生活の状況

(3) 提出先

〒380-8553 長野県長野市若里4-17-1

信州大学工学部入試事務室

電話 026-269-5055

[別 表]

区 分	障害の程度
視覚障害者	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障害者	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話し声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
知的障害者	1 知的発達の遅滞があり、他人との意思疎通が困難で、日常生活を営むのに頻繁に援助を必要とする程度のもの 2 知的発達の遅滞の程度が前号に掲げる程度に達しないものうち、社会生活への適応が著しく困難なもの
肢体不自由者	1 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱者	1 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの

(注：学校教育法施行令第22条の3の規定に準拠しています。)

## 7 その他

- (1) 平成24年3月までに所定の要件を満たす見込みで受験し合格した方が、所定の要件を満たすことができなかった場合には、入学を許可いたしません。
- (2) 信州大学は、本学以外の学校教育法に定める学校及び放送大学学園法で設置する大学と本学において、双方の学校に正規学生としての身分を持つことができません。他大学に在学中の方が合格された場合は、平成24年3月31日に在学中の大学を退学していただくこととなります。
- (3) この募集要項の郵送を希望する方は、請求時の封筒の表に「第3年次編入学学生募集要項請求」と朱書し、本人の郵便番号・住所・氏名を明記のうえ240円分の切手をはった返信用封筒〔角形2号(33cm×24cm)〕を同封して各選抜における「3. 出願方法」の提出先に請求してください。または信州大学工学部ホームページの入試情報をご覧ください。

(URL <http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/admission/>)

### (4) 学科からの諸連絡

入学生には、授業等で常時携帯して使用するために各学科で指定した、ノート型パソコンを入学時に用意していただいております。

購入手続き及びパソコンの仕様等詳細につきましては、入学確約書を提出した方に対し平成24年2月下旬送付予定の入学手続書類に同封いたしますので、あらかじめご承知おきくださるようお願いいたします。